

未来への挑戦

富士山麓アカデミック&サイエンスフェア2013

富士山麓アカデミック&サイエンスフェア 2013(略称 A&S フェア 2013)は、静岡県東部地域を中心とした高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校など)・企業・行政が連携し、日ごろの研究成果や活動の発表を行うイベントです。

各高等教育機関で行われている多様で多彩な分野の研究成果や地域での活動を一時に知る機会です。ぜひ多くの方に来場いただき、学生や研究者と直接、意見交換や交流をしていただきたいと思います。

日時

2013年 11月 25日(月)
13:00 ~ 16:00 受付開始は 12:30 ~

会場

キラメッセぬまづ(プラサ ヴェルデ内)

住所 沼津市大手町 1-1-4 URL <http://www.plazaverde.jp/>

※参加費無料・事前申し込み不要です。多くの方のご来場をお待ちしております。

イベント会場のご案内



アカデミック&サイエンスフェア 各エリアのご案内

ポスター発表エリア

下記の高等教育機関の学生・教員がこれまでの研究開発の成果をポスターにて発表いたします。発表者がポスターの前に立ち、来場者のみなさまに説明を行います。ポスター発表は教育機関毎ではなく分野別になっています。受付にて予稿集が配られますので興味のある分野へお越しください。また、代表学生によるパワーポイントを使った研究成果の口頭発表も行います。

来場者みなさまの忌憚ないご質問やご意見をお聞かせください。

● 発表教育機関(発表分野の詳細は裏面をご覧ください)

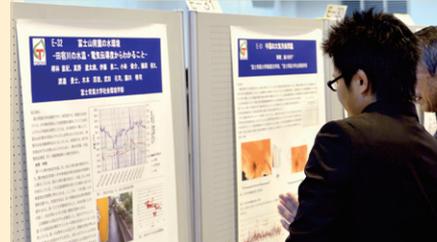
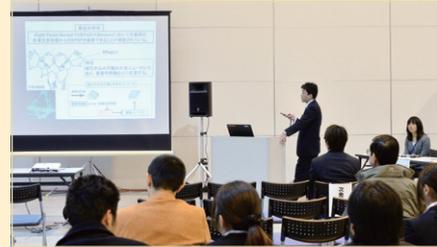
東海大学開発工学部、東海大学海洋学部、沼津工業高等専門学校、沼津技術専門学校、静岡県立大学、富士常葉大学、日本大学国際関係学部、日本大学短期大学部

イベントエリア

東海大学海洋学部、日本大学国際関係学部、日本大学短期大学部、富士常葉大学総合経営学部、富士常葉大学社会環境学部の学生が行っている課外活動を紹介します。詳細につきましては裏面をご覧ください。

プロモーションエリア

富士山麓 A&S フェアの共催機関(裏面参照)が、それぞれの教育・研究、技術開発、商工振興および知的財産の活用支援に関する活動の紹介を行います。



富士山麓アカデミック&サイエンスフェア2013

ポスター発表エリア (発表題目の一部を示します)

【機械・電子制御・ロボット】

- 気流中の熱物質拡散の解明に向けた基礎研究
- 等身大ヒューマノイドロボットにおける人間らしさを追求した全身動作
- 交通流シミュレーションシステムの開発
- 3種類のセンサを用いた自動制御車の製作

【情報通信・コンテンツ】

- 小型Linuxボードを用いた組込みメカトロニクスの教育展開
- Visual C++による画像編集ソフトの作成

【医療・健康・食物】

- 咀嚼回数と食品特性の関連性について
- サクラエビ魚醤の試作
- Salacia reticulataのマウス皮膚炎抑制作用
- 静岡県における大学生の骨密度と体格・身体組成
- 慢性腎臓病の透析遅延となる食事療法
- 各種天然だしおよび市販だしの成分比較
- 柑橘類果皮を用いた加工食品の作製

【材料・触媒】

- 温室用高断熱被覆資材の断熱特性
- Cr含有イモゴライト類似アルミノゲルマネート化合物の合成

【バイオ・生物】

- クロマグロ成長ホルモン遺伝子の構造解析
- ブルーギル肝システインスルフィン酸デカルボキシラーゼの精製条件の検討
- 銀ナノ粒子は両刃の剣 — 高い殺菌効果とヒトへの毒性 —

【環境・防災・資源】

- 協働の取り組みによる 清水港湾緑地整備計画
- 津波観測情報を活用した津波避難に関する提案
～富士市における想定外地域を対象にして～
- PM2.5などの大気浮遊粉じんに含まれるニトロPAHのGC/MS-NCIによる高感度分析法の開発

【社会・経済・国際・文化・教育】

- 富士市における産業観光の可能性～夜景ツアーを事例に～
- 大学生のコミュニケーション能力とパーソナリティの関連性

【富士山と周辺環境】

- 芸術の眼で見る環境問題 — 三保松原の今と昔 —
- 富士山の雲と降水分布の関係
- 富士山北部カラマツ林とアカマツ林の森林浴成分と大気汚染物質の濃度と収支

イベントエリア

【水中ロボットを利用した石垣島での海の環境教室と海底遺跡調査】 東海大学海洋学部

2012年度から石垣島を中心に実施している水中ロボットを利用した海底遺跡調査について紹介します。また2013年夏、同じく石垣島で実施した高校生対象の海の環境教室についても紹介します。これら活動のDVD紹介、ポスターおよび水中ロボットの展示を行います。その他、共同研究などで開発中の水中ロボット技術についても紹介します。

【アグロフォレストリーによるトロピカルフルーツ生産と産業連携及び貧困改善】 日本大学国際関係学部

ブラジル北部アマゾンにトメアス移住地では日系人の開発した世界的に注目されているアグロフォレストリー農法による森を再生しながらの複合農法で農業生産が行われています。この農法により周辺の貧困層農民の農業生産高が向上し貧困改善に役立っています。トメアスでは、この農法により14種類のトロピカルフルーツが生産され搾汁しピューレ状にしました。アグロフォレストリー農法と貧困層農民の現状紹介とトロピカルフルーツを素材にした産学連携で開発したお菓子の紹介・販売を行います。

【日大食栄プロジェクトM —地域連携による特産品開発—】 日本大学短期大学部

本プロジェクトは「食と健康・生活環境の向上」を推進し、人々の暮らしに貢献する事業を地域と連携して進めています。地域支援は、YMCA身障者チャリティーラン、ボーイスカウト(日本ジャンボリー)等、特産品開発は地元企業等と連携し、緑茶(煎茶)富士姫の開発・販売(世界緑茶コンテスト4年連続金賞受賞) [富士市]、富士山どら焼き(富士どら)・黒米カステラ等 [御殿場市]、スイートポテト・黒米のシフォンケーキ・ライススイーツドーナツ等 [沼津市]、新作みしまプリン(リッチ、キャラリン)・三島うなッキー・日大食栄みしまコロッケ [三島市]、日大たくあん [三島市・函南町] など多くを商品化。展示・試食と販売を行います。

【頑張ろう！福島プロジェクト第3弾 富士&会津でコラボ弁当を作ろう！】 富士常葉大学総合経営学部

顔晴(がんば)ろう！福島プロジェクトは、福島県会津若松市の観光と農業を静岡から応援し続けるというコンセプトで取り組んでいる、3年目の活動である。本年度は静岡と会津の食材を組み合わせたコラボ弁当を開発、商品化することを目標としています。静岡の大学生ができる、風評被害からの回復への一つの試金石となるとともに、800キロ離れていても連携可能な6次産業化の取り組みに発展させたいと企画。今回は、9月に会津の農家に民泊をし、農家のお母さんと開発した「おかず」を組み合わせたお弁当の試作品を展示します。

【ふじとこ伊豆プロジェクト&まるごとふじとこ豆腐プロジェクト】 富士常葉大学社会環境学部

本展示では、持続可能な社会づくりに向けた課題を明らかにし、新たな域学連携モデルを提案することを目的とする。具体的には、伊豆半島における地域再生事業として、1) 棚田保全ボランティア活動、2) 学生と地域住民協働による地産地消の地域おこし活動、3) 「聞き書き」を通じた地域文化の世代間継承活動の展示と、地場商品の販売も行います。また、富士宮市南条の里農地保全会と協働で耕作放棄地を利用した大豆の減農薬栽培と、おからのでない環境に優しい「まるごとふじとこ」豆腐、および関連商品の開発・製造・販売活動についての展示と、「まるごとふじとこ」豆腐および関連商品の試食・販売を行います。

主催 富士山麓アカデミック&サイエンスフェア実行委員会 (略称: 富士山麓 A&S フェア実行委員会)

共催 東海大学開発工学部、東海大学海洋学部、沼津工業高等専門学校、沼津技術専門学校、静岡県立大学、富士常葉大学、日本大学国際関係学部、日本大学短期大学部、東海イノベーションネットワーク(東海INET)、沼津工業技術支援センター、富士工業技術支援センター、沼津商工会議所、富士商工会議所、沼津市、富士市

A&Sフェア事務局 ▶

富士山麓A&Sフェア実行委員会事務局(静岡県立大学環境科学研究所)
〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52-1 TEL: 054-264-5788